

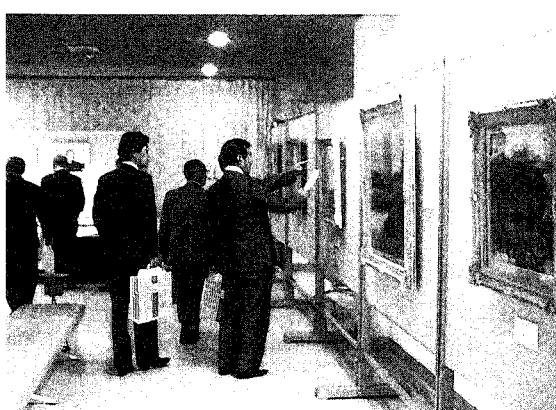
記念行事が開催されました



昭和二十九年に都留市制が施行されて以来三十五周年の記念すべき年を迎え、これを祝って四月二十九日に記念式典が挙行されました。会場の文化会館には約千人の市民が出席し、都倉市長の式辞、菊地市議会議長のあいさつ、山梨県知事などの来賓祝辞に続き、叙勲者等の顕彰及び、故増田誠画伯の都留市名誉市民推戴披露が行われました。



また、お祭広場の会場となつた谷村第一小学校々庭では、ふるさと創生事業の一環として、市の木である梅の苗木や金魚が無料配布されたり、うどん、そば、けんちん汁、カレーライス、ビール、ワインの無料サービスが行われました。



↑故増田誠画伯の作品が展示されました（文化会館）



↑名譽市民の推戴披露

↑顕彰者の方々